

## 中国の脅威

数千年の歴史

焚書坑儒

歴史の塗り替え

文化大革命 抹殺

中国化 ウィグル、チベット、モンゴル、  
香港

( 対照 ローマ帝国 多様性と寛容 )

朝 貢

皇帝・・・王の中の王

臥薪嘗胆・・・韜光養晦

時間軸の長さ

鄧小平 1968～73 失脚 1976～77 失脚

1978～89 NO1 主席

## 中国のアメリカへの食い込み

中国留学生 37万人 (全体の34%)

世界の留学生総数 560万人 内中国人160万人

孔子学院 (大学) 孔子学級 (中高) 2004年～2019年

162カ国 孔子学院 550校 孔子学級 1172級

アメリカ 今年末までに閉鎖・・・ポンペオ国務長官

日本では、立命館大、桜美林大、札幌大、北陸大、愛知大、早稲田大など14校

日本の中国留学生 12万4千人 外国人総数 31万2千人

中国国防7校から 172人 日本から7校へ 80人  
オーストラリア戦略政策研究所 2007～2017年  
人民解放軍は2500人の科学者を民間人と称して海外の大学へ派遣。

## ソ連・コミンテルンの脅威

第一次世界大戦 1914年～25年

世界の諜報戦争 著しく発達 日本門外漢

宣伝、文書捏造、写真捏造（技術発達）、

相手国侵入（軍部、官僚、政治家、学者・・・

スパイ、洗脳・・・政策に関与）

## 日本 への 工作

1925年 ニセ田中上奏文（支那を征服し、次に世界を征服する）

世界に日本が侵略国家であることをイメージ付け

2005年 ロシア放送が、ソ連が作成した事実を認める

大正デモクラシー 吉野作造 東大新人会

尾崎秀美、野坂参三などマルキストを輩出

卒業生を朝日新聞、満鉄などへ送り込む

2023年 関東大震災 各国救援団体 ネットワーク作り

新聞・雑誌への食い込み

2025年 治安維持法 なぜできたか

## 中国不拡大方針・・・泥沼化

1928 張作霖爆殺事件    1931 満州事変    1933 国際連盟脱退  
蒋介石との平和交渉不成立    1932、37 上海事変

### 1945年2月 近衛上奏文

敗戦必至。 敗戦より憂うるは共産革命。

軍部内部への影響・・・国体の維持と共産主義両立

満州事変、上海事変そして大東亜戦争泥沼化は軍部内意識的計画

軍部、官僚、右翼、左翼に、共産主義の影響

一億玉砕＝右翼＝共産分子＝あくまでソ連と手を握る

近衛の周辺 コミンテルン工作者 「ソ連の防衛」

尾崎秀美（ゾルゲ事件）近衛の顧問 1941逮捕

日本の軍部 伝統 仮想敵ソ連 これをソ連友好へと工作

「南進論」企画院情報 （コムンテルン・・・ソ連文書）

蘭領インドネシア石油あり（3倍増し、航空燃料不可）

## ヴェノナ文書

1943アメリカ陸軍特殊情報部 ソ連情報部の暗号を解読。1995公開。

### アメリカ政府中枢 ソ連の工作活動が浸透

ルーズベルト政権 常勤スタッフ二百数十人 正規職員外三百人近い

ソ連の工作員、スパイ、エージェントがいたこと判明

ハリー・デクスター・ホワイト・・・ハルノート原案作成

アルジャーヒス・・・ヤルタ協定草案起草 会議に随行  
マッカーシーは正しかった 赤狩り 1950年マッカーシズム  
ローゼンバーグ夫妻 (核兵器情報流出)、エリア・カザンなど  
ソ連「ミトローヒン文書」「GRU 帝国」 毛沢東伝記「マオ」  
ノモンハン事件の実態 ソ連軍ほとんど敗退。最後20数万投入で勝利。



